

工学府における博士學位論文審査における剽窃の目安

・著者自身が執筆した投稿論文におけるマッチング率は除外する（自身の執筆した公刊論文等を學位論文に使用しても自己剽窃とはしない）.

iThenticate で表示されるマッチング率: z (%)

著者自身の投稿論文等におけるマッチング率総和: x (%)

著者以外の論文等とのマッチング率総和: $y = z - x$ (%)

マッチング率が満たすべき目安（上限）: P (%)

$$(z - x) / (100 - x) < P$$

or

$$y / (100 - x) < P$$

- ・ P の値を幾つにするか議論が必要であるが、まずは $P = 50$ を目安として運用を行う.
- ・ 参考文献等で 1%以下のマッチング率が積み上げられ、結果としてマッチング率が高くなる事があるので、一律に数値だけで判断するものではない（フィルターで多少除外可能）.